

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 5 年 12 月 1 日

所在地 南アルプス市下今諏訪 381-5
企業名 燻製屋響
代表者 手塚健斗

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

ワイン県やまなしの「美味しい・新しい・珍しい」を創り続ける燻製屋響は、地域の新たな特産品開発を通し、社員一人ひとりが輝ける職場環境を創造し地域経済の発展を念頭に、環境問題をはじめ地域課題を解決すべく事業活動に取り組むことで SDGs の達成に貢献していきます。

3 側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 4 年 12 月 1 日	(進捗率)
✓環境 ✓社会 ✓経済	農家さんから排出される果樹の剪定枝を再度細断し、スモークチップとして再活用。	スモークチップに活用する為の枝の選定基準等定め、支給から買取に変更し、農家さんの冬の収入源として、経済循環にも取り組む。 現状：試作の作製と残留農薬の検査を実施。 今後加工場を整備し製造を開始する。 ⇒2030 年 山梨県産果樹の剪定枝のスモークチップシリーズを 5 商品	スモークチップの開発。 もも、ぶどうのチップの開発 (現状 2 種)	40%
□環境 ✓社会 ✓経済	高齢化が進む南アルプス市で、燻製事業にて新たな地域雇用を生み出し、働き甲斐・生きがいを与えられるよう事業拡大を進める	燻製屋響の新社屋完成と、ヒカレヤマナシや出店、また、芦安地域にてジビエの加工処理施設を新事業として開業し地域雇用を促進する。 現在の従業員：南アルプス市 3 名、甲斐市 1	狩猟免許取得 従業員数は変わらず。	0%

		名。男女比 (2:2) ⇒2030年 地域雇用: +4名 * 性別 問わず		
✓環境 ✓社会 ✓経済	子ども農園を新規事業の一角として展開し、食育をはじめ、自然や命に触れあう機会の提供	燻製屋響の新社屋の一角に子ども向けに農作物を育てるスペースを設置。自らが農作物(命)を育て、収穫し食すことで食育を学ぶ。また、自ら育てた農作物を販売することで経済循環に触れる機会を提供する。 現状、新社屋の計画中。来春着工予定。	本社(株式会社マステック)の工場移転に伴い、現状据え置き。	(進捗率) 0%

2030年の目指す姿

山梨県の新たな特産品の製造を通し、働く社員が笑顔で働ける職場環境となる。さらなる地域雇用を生み出し、働く職員が誇りとやりがいをもった職場となり、地域の農家さんや子どもとの関わりの中で、地域のコミュニティーの中核を担い、継続的な地域貢献が実施され持続可能な経営を実践出来ている。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第3号)「SDGs達成に向けた取組チェックリスト」(要件2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の**3側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。